

# ミール計恵のめざす『松戸市』

ミールミール変える  
松戸を変える

- その1 市民の願いにまっすぐ応える市政・市議会**
- ・憲法9条守れ、カジノ反対、原発再稼働など、安倍政権の異常をただす意見書を採択できない市議会。これでは市民の平和も暮らしも守れません。
  - ・悲鳴が上がっている**国保・介護の保険料**。負担軽減に全力を！
- その2 市民の一人一人が大切にされる市政に**
- ・市長が自慢する**小規模保育園**。幼児の健全な育成に必要な1日の歩数は8千～1万歩といわれています。「園庭なし」でいいのでしょうか。
  - ・**就学援助**など、活用できる制度は多くあります。周知徹底し暮らしの防波堤の役割をはたします。



- いいね その3 もっと便利で安全な松戸市へ**
- ・市民からの要望のトップは**生活道路と通学路**の改善・安全対策です。
  - ・玄関まで迎えにくる**乗り合いタクシー**の創設や**コミュニティバス**の充実を。



ミールさん、皆さんご存知の通り、市長選挙で頑張りました。今度は市議会議員として民意を反映した“やさシティまつど、へ”ミールミール変えてくれる、はずです。私はママ友の1人としてミール計恵さんを推薦します！

小泉多恵さん(松戸)

子どもの中学のバザーでの出来事です。役員で手配を忘れてたものがあって困っていたら、さっと自宅から持ってきてくれたのがミールさんです。常にその場がより良いものになるように全力を尽くすミールさん、応援しています。

服部雅子さん(美野里町)



# 日本共産党

職員と協力し  
市民に奉仕する  
市政にしたい

## 憲法いかし くらし応援が一番の 松戸市に。



日本共産党松戸市 生活・法律相談室長

## ミール計恵 かずえ

今年6月の市長選挙では大変お世話になりました。その際「ミールさんって外国人？ハーフ？」と多くの方から聞かれました。私は日本人ですが、バングラデシュ人の夫と国際結婚しミールを名乗っています。

私は「今の不正な社会を変えたい」と24年間続けた法テラスを退職しました。母にも二人の息子にも猛反対されました。しかし利潤・効率最優先のこの不正な社会を変えるために自ら立ち上がろうと決断しました。

### ミール計恵さんにバトンタッチ

共産党議員として16年間働かせていただき、ありがとうございました。このたび、ミールさんにバトンタッチすることになりました。

ミールさんは私と一緒に生活相談の解決に奔走したり、署名運動にも取り組んでくれました。正義感に燃え、福祉の心を持った頼もしい方です。私も地域で、ミールさんと二人三脚でがんばります。市議会議員 高橋たえ子



## 力あわせ、未来ひらく。日本共産党 JCP 検索

### 「市民+野党」でブレない共産党

日本共産党は、安倍政権から、政治を国民の手に取り戻すために「市民と野党の共闘」で力をあわせています。来年の参院選でも、すべての1人区で候補者を一本化し与野党逆転をめざします。

### どんな問題でも改革の道をしめす党

#### 《消費税10%は中止を》

- ・10%中止こそ最大の景気対策。
- ・「税金は負担能力に応じて」が原則。増税するなら、アベノミクスで潤った富裕層と大企業から。
- ・膨れ上がった軍事費の大幅削減とムダな大型開発にメスを。

- 北朝鮮問題は対話による平和的解決で。日本こそイニシアチブを。
- 過労死根絶。8時間働けば、普通にさせる社会に。
- 再稼働NO。原発ゼロの日本へ。
- 憲法9条をまもり、核兵器禁止条約にサインする政府を。



参議院・比例代表  
党中央委員  
しいば かずゆき



参議院・千葉  
党千葉県副委員長  
浅野ふみ子

## まつど民報

2018年9月号外 日本共産党松戸鎌ヶ谷地区委員会  
松戸市千駄堀 1810-2 ☎ 349-1544

党・松戸鎌ヶ谷地区委員会の見解を紹介します。みなさんご意見・ご感想をお寄せください。



## 日本共産党演説会

弁士 小池晃書記局長

10月11日(木)18:30~  
松戸市民会館ホール

ぜひお気軽にお越しください

# ミール計恵の歩みが私の原点

# 「社会の不公正に立ち向かう」

## 「医者か総理大臣」

### 将来の夢

東京大田区でサラリーマンの家庭に生まれました。転居した我孫子の小学校では、図書館の貸出数が3番目に多いほど本を読みあさっていました。ブラックジャックに憧れ、卒業文集では「将来の夢」に「医者か総理大臣」と書きました。小学校の運動会では応援団長、中学ではバスケット部のキャプテンを努めました。

その後、東葛飾高校、都立大法学部に進学。大学ではワングル部に入り山登りに明け暮れていました。厳しい条件でこそ人間の真価が問われるとい



ワングル部の仲間たち(92年 白馬大池で)

## 社会に目を向けた 同僚の死 第一の転機

大手流通業・ヤオハンに入社。社訓が「お客様の利益」の会社でした。ところが同期の男性が10キロも痩せ心不全で亡くなり、過労死を目の当たりにしました。

こんな会社に来来はないと仲間には恵まれましたが1年で退社しました。会社の利益が優先される社会。まん延するブラック企業は法律の力で変えなければ、この経験が私を大きく変えました。

## 社会の貧困と関わった20年 第二の転機



法テラス地方協議会で講演(17年、小田原市)

新聞の求人欄で探した財法律扶助協会。100人を超える人が受験し採用はたった2人(94年)。

「協会」は、経済的に余裕のない方に無料の法律相談や弁護士費用の立替等を行う団体です。借金や離婚、未払い賃金など多くの相談を受けました。

貧困、DV、長時間労働など社会の様々な問題に接する中で、これらを解決するには社会を変えるしかないとの思いを強くしました。

協会はその後機構改革で06年に日本司法支援センター(法テラス)「法で社会を照らす」(の愛称)に移行。この間20年以上法律扶助の仕事を通じて、約2万件の相談に関わり解決につなげられました。



職場では各種の相談に対応

## 共産党との出会い 第三の転機

当時問題となっていた長良川河口堰反対の取り組みでは、学習会やデモにも参加し、住民からも直接話しを伺うことができました。しかしどんなに反対運動があろうが、河口堰は造られ、諫早湾の干拓問題でも湾

**決意に敬服**

東葛綜合法律事務所

代表弁護士 **蒲田孝代**

ミール計恵さんが市民の生活の安定と平和の維持のために市政に挑戦されると聞き、心より応援をするものです。近年、政治は誰のためにあるのかと改めて問い直したくなる政治状況で、失望ばかりです。ミールさんが、なんとしても、松戸市政において、松戸市民のための心強い代表者の1人になれることを期待します。

**展望示す女性政治家**

日本共産党県議会議員

**みわ 由美**

ミールさんは、明るく爽やか、いつも住民目線で展望を示し、知性とファイトとユーモアたっぷりて周りを励ます素晴らしい女性政治家です。

誰もが普通に働き普通に暮らせる社会。そんな当たり前のことが当たり前でない今、常に困っている人のそばに立つミールさんの出番です。県政と市政でタッグを組めるよう私も全力でがんばります。



市議や県議などがガイドする「市政・県政バスツアー」が松戸市後援会で開催されました。矢切の「大型物流センター」予定地や小規模保育園などを市民と調査。上の写真は市役所移転の計画地となっている財務省官舎跡地を視察。

**ミール計恵(かづえ)**

1969年東京生まれ、49歳。千葉県立東葛飾高校卒、都立大学法学部卒。(財)法律扶助協会を経て、日本司法支援センター(法テラス)神奈川地方事務所総務課長等を歴任。現在、日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区勤務。趣味はピアノとテニス。松戸市松戸新田在住。家族は国際結婚の夫と2男。

【主な活動地域】松戸新田(フィオリの丘)、大橋、20世紀が丘、矢切、上矢切、三矢小台、松戸、小山、根本、樋野口、古ヶ崎、栄町、西馬橋、他

憲法守れ!の署名(松戸駅)

は閉門されるといふ国の強引な政治に矛盾と怒りを覚えました。

その頃上司から「赤旗」を勧められたのが、日本共産党に入党するきっかけでした。

**「私の人生だから」と政治の世界へ**

**そして挑戦へ**

共産党から「せひ市政の刷新に力を貸してほしい」との話しが持ち込まれたのが昨年夏。しかし職場を退社しての挑戦には母も、そして法テラスの仕事に誇りを持っている2人の子どもたちも猛反対。本当に悩みました。けれども「社会の不公正に立ち向かう」という私の信念は揺るぎないものとなっていました。「私の人生だからやる」との新たな挑戦を支えてくれたのが夫でした。

効率、利潤が最優先のこの不公正な社会を誰もが安心して暮らすことのできる公正な社会に変えるために全力を尽くします。



憲法守れ!の署名(松戸駅)